

基本方針	県民の自主的、自発的な活動を支援し、学習機会の提供、学習成果の活用に努めるとともに交流・創造の拠点としての機能を高める。				
重点目標3	県民への学習機会の提供の充実				
重点取組	様々な学習機会の提供による自主的な活動の支援、交流機会の創出				
1 総合評価	R1年度	5	5: 目標を上回っている 4: 目標に達している 3: 目標の8割以上達している 2: 目標には達していないが、一定の進捗が見られる 1: 目標達成に向けた進捗が見られない	※数値の達成だけでなく総合的な評価とする	
	R2年度	2			
	R3年度	3			
2 評価理由	<p>前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント中止(47回)や定員を減らしての開催となり、投入指標の開催回数(目標値の95%)と活動指標の参加者数(同45%)は、目標に達しなかった。一方、Zoomを利用した「ビジネス支援セミナー」や「親子ふれあい講座」(新規事業)を実施。参加者向けにZoomの使い方研修会を開催するなど工夫して参加者を増やし、満足度は4.8と高かった。</p> <p>また、「図書館と県民のつどい埼玉」等、ライブ配信と後日配信を行い、前年度と比較すると開催回数、参加者数とも増加している点を評価した。</p> <p>以上のことから、評価を「3」とした。</p>				
3 数値目標及び達成状況					
			R1年度	R2年度	R3年度
投入指標	県民参加の事業・連携事業(講座・資料展等)の開催回数	目標値	370回	370回	370回
		実績値	399回	235回	353回
		達成率	108%	64%	95%
活動指標	県民参加の事業・連携事業(講座・資料展等)の参加者数	目標値	14,200人	14,300人	14,400人
		実績値	14,485人	3,824人	6,419人
		達成率	102%	27%	45%
満足度	県民参加の事業・連携事業(講座・資料展等)の満足度*1	目標値	4.6以上	4.6以上	4.6以上
		実績値	4.7	4.6	4.8
		達成率	達成	達成	達成
*1 県民参加の事業連携事業(講座・資料展等)の満足度: 5段階評価(参加者対象のアンケートより算出)					
4 行動計画及び取組状況					
	取組内容	行動計画(主な取組)			
3-1	多様な機関、地域団体との連携の推進	外部事業への参加等、多様な機関と双方向の連携を行うとともに、地域の課題解決に資するため、地域団体と連携事業を実施する。			投入指標 活動指標 満足度
	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県よろず支援拠点と共催で県内小規模事業者、中小企業者、創業予定者等を対象にビジネス支援セミナーをオンラインで開催(1月26日、2月10日、2月24日 3回 27人) ・(公財)埼玉県生活衛生営業指導センター主催「生衛組合青年部研修会」においてビジネス支援サービス、データベースを紹介(10月5日 28人) ・県立自然の博物館と連携して講演会「ジオパーク秩父へ出かけよう!」を開催し、併せて自然科学関係資料の紹介・周知を図った(9月11日 34人) ・県立環境科学国際センターと連携し、夏休みこども講座「めざせ!川はかせーきれいな川にするためのしくみを知ろう—in埼玉」を開催(7月27日 全2回 10人) ・「情報の探しかた講座」で、県計画調整課職員、病院図書館司書等外部講師を招へい 			
3-2	県内各種図書館と連携した「図書館と県民のつどい」の継続開催	「図書館と県民のつどい」開催により大学図書館、高校図書館との連携を深めるとともに、ビブリオバトル等の子供読書関連事業を県教育局担当部署との連携により実施する。			投入指標 活動指標 満足度
	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・「図書館と県民のつどい埼玉」(オンライン公開) 公開期間: 12月11日 -1月10日 動画視聴数: 1,708人、満足度=4.2) 			
3-3	県内各地での「子供読書に関わるボランティア」活動の支援	子ども読書支援センターの講師派遣事業を継続し「子供読書に関わるボランティア」活動を支援する。			投入指標 活動指標 満足度
	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせボランティア団体のための講師派遣(県民団体向け) (派遣先延べ8団体8講座、講師=延べ8人、参加者=延べ82人) 			

3-4	「子供読書に関わるボランティア」団体に向けた講師の研修会開催	「子供読書に関わるボランティア」講師のブラッシュアップと講師間の交流を図るための研修会を開催する。	投入指標 活動指標 満足度
	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・「おはなしボランティア指導者研修会」(講師養成、交流機会創出) 第1回=6月10日・・・26人参加 第2回=6月18日・・・22人参加 満足度=5.0(第1回、第2回について併せて実施) 第3回=2月16日・・・9人参加 満足度=4.6 	
3-5	高度な知識技能を有した音訳者の育成	研修会を開催するとともに、資料製作や対面朗読活動を通じた技術向上を図り、質の高い音訳者を育成する。	投入指標 活動指標 満足度
	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・「音訳者研修会」(7回、延べ179人、満足度=4.7) ・「音訳校正者研修会」(1月20日、延べ3人、満足度=5.0) ・文部科学省委託「令和3年度読書バリアフリーに向けた図書館サービス研修」(11月4日 96人 満足度4.8 / 動画配信:12/16-1/31 延べ786人、満足度=4.4) 	
3-6	体系的な読書活動の支援	放送大学、彩の国いきがい大学、公民館の講座などと連携し、履修コースに沿った読書案内カリキュラムを作成し体系的な読書活動を支援する。	その他
	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携を模索したが、読書案内カリキュラムの着手にはいたらなかった。 	
3-7	多様な障害を持つ方々に対応できるマルチメディアデジ制作体制の充実	マルチメディアデジについて、県立図書館での環境整備を行い、製作体制を充実する。	その他
	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・マルチメディアデジ図書・絵本3タイトル完成、7タイトル製作中 	
3-8	図書館ボランティアとの連携・支援	各館のボランティア活動を取りまとめるとともに、学習機会の提供の場としてのボランティア活動について検討する。	その他
	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・熊谷館:おはなし会、翻訳、資料点検、書架整頓等 (147回 延べ208人) ・久喜館:子ども読書支援、映画会、布絵本製作、資料補修等 (205回 延べ313人) 	
5 取組による成果	<p>(1) 2館の重点サービス事業であるビジネス関係については、昨年度に引き続き埼玉県よろず支援拠点との共催によりビジネス支援セミナーをZoom開催し、研修会等においてサービスやデータベースの紹介に努めた。</p> <p>同じく重点サービス事業の健康・医療に関しては、県立精神医療センターから講師を招き、依存症に関する講演会を開催したほか、健康・医療以外の自然科学資料に関し、県機関と連携した講演会を開催し、所蔵資料の展示を行うなど、外部事業への参加や多面的な資料紹介を行うことで、サービスの有用性をPRすることができた。</p> <p>(2) 「図書館と県民のつどい埼玉」について、コロナ禍における県有施設の集会行事中止状況を踏まえ、完全オンライン開催としたが、動画視聴者数は前年度の3倍近くとなる1,708人を数え、県民への周知を図ることができた。</p> <p>(3) ボランティアについては、各種ボランティア等の継続により県民の自主的な活動を支援するとともに、連絡会において、ボランティア同士の交流会の開催に向けた課題検討を行った。</p>		
6 課題及び次年度取組	<p>[課題]</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえ、社会的な課題やニーズに合った効果的な事業開催の検討</p> <p>[次年度取組予定]</p> <p>(1) 連携を活かし、県民の交流機会を創出する事業の継続実施</p> <p>(2) 社会的な課題を解決するための、県民の新たな価値創造機会を創出する方策の検討</p>		